

日本語学習者の「ている」表現の理解

—三重大学 CD プログラム天津師範大学の学生を対象に—

関 根 和 枝

《关于日语学习者如何理解日语中“ている”表现的研究》

—以三重大学与天津师范大学合作项目 CD 项目日语学习者对象

〈Abstract〉

本报告为 三重大学与天津师范大学合作项目（以下简称 CD 项目）三年级第一学期的语法课上所进行调查的结果。有人指出，日语中“ている”的用法多样，其中，学习者最难掌握的是“动作、作用的结果、状态的留存”这一用法。本研究是考察学生在三节课的时间内，对这种用法在理解过程中的判断。

通过本次研究，笔者发现，学生习得了，即使对于同一动作，状态，中文表达相同，而日语则会因“ている”的有无，句意发生变化这一知识。不过，对于“ている”这种在中文中没有的表达，学习者即使在学习当时学会了其用法，也很难完全掌握并且加以实际运用。

在认知语言学中，这是对情况的理解因语言不同而产生的差异。然而，事实也表明，学生即使在学习当时理解了这种表达方式，但由于他们身处中文的语言环境，也很难对这种日语独有的表达熟练掌握并加以运用。

キーワード：「ている」の用法 結果の残存 中国語母語話者の事態把握 日本語の事態把握

1. はじめに

日本語表現の「ている」には、複数の用法分類がある。学習者には容易に理解し使えるようになる用法と、学習してもなかなか使えるようにならない表現とがあることが知られている。「今、ご飯を食べている」の「ている」は「進行」の用法で容易に理解も使用もできるようになる。しかし「財布が落ちている」は、例えば誰かが財布を落とすという動作の結果が、誰も拾わずにそのまま残っていることを見つけて発話する場面の「ている」で、「結果の残存」用法と呼ばれている。この用法を苦手とする学習者は高梨(2013)、庵(2021)

や筆者の教育経験も含めて多く、張 (2001) の言及のように学習者は「財布が落ちた」の様に「た」形を使い、また非現実の場面で、「あなたが教えてくれなければ、私は今頃、まだ待ち合わせの所で待っているよ」では「待つよ」と「る」形にして「ている」形を使うことができない。それについての研究は盛んに行われており、また学習者の母語の影響も指摘されているが、苦手な用法の数値的調査や言語学的な対照だけでなく、学習者はなぜ、「結果の残存」用法の「ている」を、使うべき場面で判断して適切に使えないのかを探る必要があると思われる。筆者は、学習者の頭の中で「ている」にある基本的な意味の理解ができていないためだと考える。しかし学習者の頭の中の事なので、その理解の様子を明らかに示した資料は多くないようである。

本調査は、中国語母語話者の大学生に「ている」の知識の導入後から理解定着までの内省を課題という形で報告してもらい、学生の判断の過程を調査して報告するものである。しかし、本調査の調査対象への調査は、コロナの影響であまり一般的な教育環境下ではなく、調査母体の少なさもあり、あくまでもパイロット調査になるだろう。しかし、今後の研究に一つのデータを提供できると思われる。

2. 「結果の残存」用法とは

先行研究では「ている」は日本語文法でアスペクトとして研究されてきた。筆者は工藤 (1995) で述べられている「パーフェクト」の概念が日本語の「ている」の理解に大切だと考える。工藤 (1995) は、「ている」の基本的意味を「継続」としながら「動作の継続」「変化結果の継続」(以上は基本的意味)と、「効力持続」「反覆」(以上は派生的意味)の意味用法があると分類している。そして、「効力持続」を<パーフェクト性>として「後続時点における、それ以前に成立した運動の効力の現存」という定義をしている。つまり、ある出来事や動作事態が成立・完了結果が出た後に、その効力が続いて現在にある」という認識である。これが「ている」の用法分類の「結果の残存」である⁴⁾。本調査の対象は日本語非母語話者の中級の学生であるので、以下紹介する、日本語学習者向けの文法説明の用法分類に従う。本稿では「完了」は、「事態の完了」時点が過去、現在、未来の時点で完了後の意味を加えない場合を「完了」、完了した事態の結果が発話の話者の今に影響があり、今の話者にとって効力を及ぼす事だ、という含意があるものを「結果の残存」とする。広く捉えれば、「あ、木が倒れている」の様に話者が何かに注目してそれを話題化した場合も、今、その話者には話題化としての採用であるので、単なる過去の事態の完了ではなく「結果の残存」状態への注目である。また、「ている」の「経験・記録」用法に分類される過去の活動結果の記録物も、発話の今の話者にとって採用したいトピックであれば、広義の「結

果の残存」である。さらに移動動詞による「移動先にいる」用法も、移動結果の地点に残存して活動しているので、移動中（目的地への進行）ではなく「結果の残存」に含まれるであろう。また、移動が発話の今ではなく例えば未来に出来事として発生し、その後に来来事の影響下の状態を思い描くなら、これも広義の「結果の残存」状態だと言えるだろう。

3. 調査目的

本研究の調査目的は、「ている」の複数の用法のうち、理解が難しいとされる「結果の残存」用法について、学習者の理解の過程を追うことである。この概念は、本調査の対象者にはどのように理解されていくのか、以下をリサーチクエスチョンとする。

- 〈1〉「結果の残存」用法の「ている」は、「ている」の用法の中でも理解しにくい用法だと言えるか。
- 〈2〉「結果の残存」用法の「ている」は、中国語に訳してどのように表現されるか。日本語の「結果の残存」用法の「ている」の意味を表わす、固定した中国語の表現形式はあるのか。
- 〈3〉学習者が「ている」の「結果の残存」用法をどのように理解していくか、定着は容易か。

尚、筆者は「ている」の用法を、発話の話者がその場面で事態を捉えて表現するという認知言語学的な観点に立ち調査する。母語が異なれば同じ事態でもその事態の把握の仕方が異なるという考え方である。そのため、当該事態の場面のイメージは大切である。

ここで、「ている」の用法分類を紹介する。本調査では東京外国語大学の日本語モジュールの分類を援用した。東京外国語大学のモジュールでは日本語学習者のための日本語文法の基礎から少し応用までを解説と例文で紹介している。それを本調査対象者の状況に合わせて削ったり補ったりして授業で提示したⁱⁱⁱ。以下が初回授業時の提示用例である。

<初回授業時の「ている」用法の分類>

1. <進行>動作・出来事が続いていることを表す。
 - ・会社を出るとき、雨が降っていた。
2. <繰り返し>同じ動作・出来事が繰り返される。
 - ・田中さんは毎日6時に起きている。
3. <未来の完了結果状態>未来の出来事の完了結果状態を表わす。
 - ・20年後、私は社長になっているだろう。
4. <経験・記録>過去の出来事を現在と関連づけて表現する。

- ・憲法にも書かれているように、男女平等は基本的人権である。
- 5a. <結果残存>変化の結果が続いていることを表す。(変化の動詞は、開く、閉まる、われる、死ぬ、落ちる、(電気が) つく、消える)
 - ・部屋に入ったとき、窓が開いていた。
- 6b. <結果残存>変化の結果が続いていることを表す。
 - ・もう、電気が消えている。
- 7. <状態を表わす動詞>「ている」が必要な動詞。
(そびえる、似る、優(すぐ)れる、ずばぬける)。
 - ・山田さんはお父さんに似ています。
- 8. <「行く」「来る」「帰る」「出かける」は、移動先にいる>
「Vている」で移動の結果、移動先にいるという意味になる。
 - ・A: もしもし、陽子さんはいますか。
 - ・B: いいえ。陽子は今、買い物に行っています。

4. 調査方法

- 1) 調査対象: 三重大学との CD プログラムによって、中国天津市にある天津師範大学の国際教育交流学院で日本語を学ぶ大学生である。中国は秋入学制で、調査した学生は大学 3 年生前期の、これまで 2 年間日本語の基礎教育を受けた、中級前期～半ばのークラス 20 名の学生である。筆者は 2020 年 2 月からこのプログラムの派遣教員として天津師範大学国際教育交流学院で学生達に文法の授業の中で本調査を行った。
- 2) 調査の時期: 文法授業の中で 2020 年 10 月 9、16、23 日の 3 回実施した。
- 3) 調査条件 (教育環境): 教師は、コロナ影響下で、日本からのオンライン授業であり、天津師範大学国際教育交流学院の指示で、Wechat (中国版 Line) で各自の自宅にいる学生に授業を実施した。学生の顔や様子は見る事ができず、画面共有は無く学生との授業内対話も時間的に現実的ではなかったため、教師は予め各学生に送った PPT を時間割の授業時間に関いてもらい、一方的に教師からの Wechat 音声で授業を進めた。調査課題は全てワードを Wechat で配布し、それに記述してオンライン返送してもらうという方式であった。また、学生側は従来 of 中国の大学の授業のやり方としてグループや友達同士で相談し合い、各自や代表者がその結果を提出する方式に慣れているという特徴があった。
- 4) 調査方法: その日の授業後、復習シートを宿題として「ている」の課題を出す。学生は宿題の記述課題を提出し、教師はそれを見て次回授業でフィードバックし、次の課題を

出す。調査は3回に渡り、グループ課題と個人課題を課した。流れを図1に示す。

5) 3回の調査内容 (図1参照)

大きくまとめると、第1回目は導入、8種類の「ている」用法を授業で解説、授業後課題で中国語での当該場面の表現・苦手な「ている」用法の抽出、第2回目は苦手な用法のみを扱い、継続時間幅の図示で時間幅への着目を暗に促す。授業後課題で中国語での表現を意識下に対比的に「ている」の「結果の残存」用法の意味を、今度は対話場面で状況下における発話の話者として考えさせる。第3回目の調査では、授業では軽く復習のみを行い、第2回目までの授業と復習での理解度の向上が、翌週どのくらい維持定着できているのかを見る。各回の課題文言と学生の提出回答は5. 結果で順次表にして示していく。

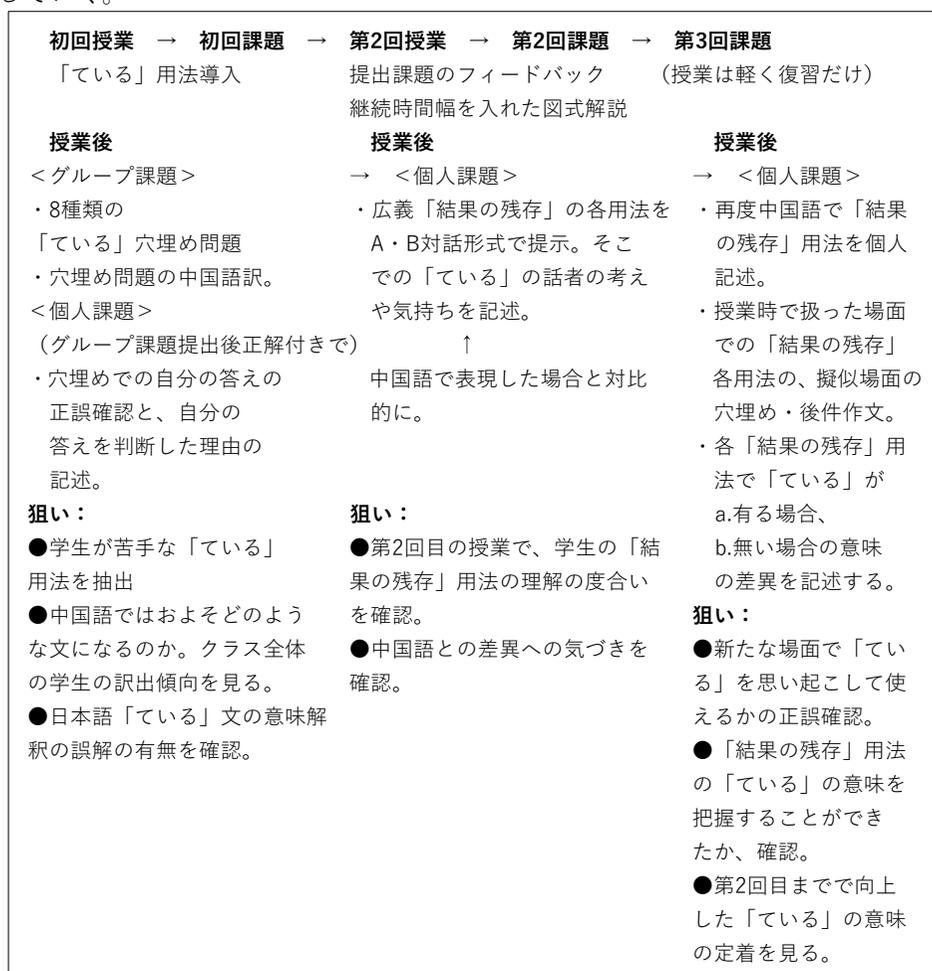


図1 調査の流れ

5. 調査結果

以下に 3 回の調査結果を示す。以下には、3 回の調査毎に順に示すのではなく、学生の苦手な「ている」用法を、3 回の調査の流れから以下のようにまず、5-1. 苦手な「ている」用法で 8 種類の中からの苦手な「ている」用法を抽出し、次に 5-2. 結果の残存用法の中国語訳で中国語ではどのように表現するのか、日本語の「ている」に気がついた後も、中国語は同じ表現なのかを確認する。その後、5-3. 結果の残存用法の、初回と第二回調査の内省の対照で学生の理解がどのくらい進んだのか進まなかったのかを示し、5-4. 結果の残存用法の理解定着度で、第 3 回目の授業後に学生のこの用法の「ている」の定着の様子を示す。

5-1 苦手な「ている」用法

まず 8 種類の用法の中で学生が苦手な「ている」用法の個人調査結果を示す。

個人課題の自己申告での穴埋め回答で、「ている」の使用か、その他の表現(「た」や「る」など)かの回答結果は次の表 1 の通りである^{iv)}。

学生の自己申告では、「4. 出版」と「6b. 電気が消える」で「た」と回答したという記述が見られた。中国語母語話者が「結果の残存」用法で「た」を使うことについて、庵 (2019 pp.195-196) は中国語の「了」の(負の)転移で「中国語の論理では、「玻璃坏了。(p.195 (17))(ガラスが割れた:注は筆者)」のように変化が生じたということを言語的に表現し、その後は、その変化の結果の状態が継続していることを語用論的に推測させるという方策が採られていると考えられる」としている。また「3. 20 年後に社長」では、「る」形の回答が見られ、また明るい将来への推測で「可能」の意味の読み込みもある。共に「ている」の意味ではなくこれらの意味を解釈したということである。

表 1 自己申告による、穴埋め問題の誤答結果表

学生	1. 雨進行	2. 詐欺繰り返す	3. 社長 未来の結果状態の残存	4. 出版 経験・記録	5a. 点く 結果残存	6b. 消える 結果残存	7. そびえる 状態	8. 陽子行く 移動動詞行く
a			×可能予想なれる	×「た」過去				
b			×可能予想なれる	×「た」過去				
c			×「20 年後になる」は事実			×動作は終わる		
d								
e			×つつある o.k.?					
F				×「た」過去				
g						×「た」。なぜ「ている」?		

h				×「た」過去		×「た」		
i			×反事実用法か？	×「た」過去		×「た」。なぜ「ている」？		
j				×なぜ「ている」？				
k				×「た」過去				
l			×「なる」					
m								
n			×「なる」	×「た」でいい				×進行中
×計	0	0	7	8	0	4	0	1

「ている」用法別の回答結果は、全員正解が「1. 雨（眼前で進行中のている）」、「2. 詐欺（頻度の「ている）」、「5a. 点く（瞬間動詞の結果の継続「ている）」、「7. そびえる（形容詞的「ている）」で、本調査対象にとっては理解が容易な用法だと言える。

一方、×の用法は「3. 社長（未来の完了結果の存続）」、「4. 出版（記録・経験）」、「6b. 消える（結果の残存）」、「8. 陽子行く（移動動詞・行く、移動後の存在状態持続）」である。これらの特徴は、いずれも何らかの事態が完成・完結した後の状態に対する「ている」用法であるとまとめられ、その状態が「継続」しているという意味があるだろう。すなわち、3. 社長になった完了時点は、未来のどこかにある。「なった」だけなら完了の時点だが、なっ「ている」場合は、昨日社長になったのではなく時間が経っており、経済的、能力的に十分に力がある状態が続いている。5. 出版は過去の事である。しかし、それを話題化する話者にとっては、その記録・経験が話者の今の採用の判断にとって影響がある。6. 電気の明暗状態を、日本語では主語を電気が「点く→点いている」、「消える→消えている」と状態として表現する。8. 陽子行く「移動動詞・行く」は、話者が移動先の事を確認できない。しかし、移動途中なのか、買い物の途中なのかで、「ている」の指す内容が異なる。どちらにも取れるかもしれないが、「買い物に行っている時、事故に遭った」は「買い物に行く時、事故に遭った」と同じではなく、前者はやはり移動先で店を巡っている意味が出やすいと思われる。

これらの意味を考えると、学生が誤答した「ている」は、いわゆる「何かを行ったり変化したりした結果がそこに続いて残っている、広義の「結果の残存」用法に含まれ得る。学生は、なぜ「結果の残存」用法が苦手なのだろうか。本研究では学生の内省の記載を集めて報告することが目的である。しかし、中国語を母語とする学生は、「結果の残存」用法を誤答し事態を日本語母語話者と同じように捉えない。筆者は、認知言語学で言う「事態把握の違い」がその理由だと考える。

従って、以下は広義の「結果の残存」用法のみ扱い、用法別に番号と呼称を次に改める。

3. → (1) 社長「未来の完了結果状態」、4. → (2) 出版「経験記録」、5a→ (3) a 電気「結果の残存」、6b→ (3) b 電気「結果の残存」、8→ (4) 買い物「移動先」
 では、この日本語の「結果の残存」用法は、中国語では表現されるのだろうか。

5-2. 結果の残存用法の中国語訳

ここでは第 1 回と第 3 回の調査での中国語訳の結果を対比的に述べる。まず、中国語におけるアスペクトを表わす方法として、井上 (2019) は「中国語のアスペクトは、動詞接辞が『事象の形』を表わし、副詞・助動詞と文末助詞が『事象と時空間との関係』を表わす」と説明し、以下の表 2 のような表現を挙げている。

表 2 中国語におけるアスペクトの表現方法 井上 (2019:146 (15)) より

	完了・実現	進行・継続
動詞接辞	了 1 (変化完了)	着 (状態維持)
副詞 助動詞	已经 (すでに) 快 (じきに) 要 (将然)	在 (同時)
文末助詞	了 2 (場面移行)	呢 (固定場面)

以下の「結果の残存」用法の「ている」の中国語訳にも、確かに「已经」「了」「着」「在」が使われている。そして、グループ間、個々の答えの表現もあまり変わらない。

(1) 社長「未来の完了の状態状態」

1. ねえ、お金貸してよ。私は社長の息子だよ。(次の a. に続く)

<初回調査> ※「ている」文だけ

a. 20 年後、私は社長になっているだろうから、その時返すよ。

グループ回答では、「20 年后我已经当上社长了吧」と書いたグループが 1 つ、「20 年后，我会成为社长」が 4 つ、残りの 1 つは「事实上，20 年之后我也当不上社长吧」で「不」という否定があるので「社長にはなっていない」の意味となり、これは間違いである。

<3 回目調査>は「ている」の有無の中国語訳の、個人調査結果である。

a. 20 年後、私は社長になっているだろうから、その時返すよ。

b. 20 年後、私は社長になるだろうから、その時返すよ。

西坂 (2016) によれば、中国語母語話者の「ている」用法習得で、未来の完了 (結果) 状態を身につけるのはやはり時間がかかるということである。提出された表現を見ると、「ている」がある a. 文の中国語には「已经～了」という表現を使う学生が多く、完了時点への到達が早い意識を訳していた。b. 文では「已经～了」は無く、「就成了」は 1 例、「大概会」

は2例、「会」「能会」はa.b.両方で見られた。

(2) 出版「経験・記録用法」

中国語は、初回の調査で、「ている」文だけで「两年前出版了论文」が3つのグループで回答され、他には「在」を加えて「ている」の意味を効かせたグループが2つある。第3回目の調査では、「ている」の意味を考えてもらうべく、a.「ている」を使用した文、b.「ている」を使用しないで「た」や「る」を使用した場合の差異が中国語として現れるか対比するための課題である。

次のa. b. 文で、a. 文に「了」、b.文に「过 (=過)」を加えただけの殆ど同じ形式で答えた学生が3人いた。

a. 根据这份简历，山田两年前发表了一篇论文。

b. 根据这份简历，山田在两年前发表过一篇论文。

また、中国語ネイティブからコメントでは、訳し分けようと、副詞や終助詞など、表現を加えて、やや不自然な説明的中国語の訳をした回答があるということである。

(3) 電気「結果の残存」

日本語に対する中国語でまず注目されるのは、日本語で電気が「点く」と「消える」は、中国語では電気を「開く、開ける=开」と「閉じる、閉める=关」で表わすことである。電気の状態が「明るい=亮」を使って表現することもある。学生の記述はグループ回答で1つのグループだけが「明るい」の表現を使い、他は「开、关」であった^v。日本語から見れば、電気が「点く」も「消える」も瞬間の事で、その結果の状態には事態の結果の残存状態は「ている」表現が使われる。しかし中国語では、「点いているか?」という場合は「ている」に相当する意味を「着」で表わし、「开着吗?」となる。一方、「消えている」という場合は「ている」に相当する意味を完了の「了」を使って「关了」と表現する。この両者の違いは、次の調査結果で学生の記載によれば、点いている場合は点いたまま、電気が消えていて暗い場合は、その電気を消す(关)動作が既に終わった(了)という事を表わす(已经)关了だということである。

次にa.文とb.文の対比で、a.文では「着」、b.は典型的に「已经~了」という区別は明確でなく、a.文のみに1例、b.文のみ1例以外は、どちらにも「已经~了」が用いられていた。中には「a. 不，已经关了 b. 不，已经关了(中国語では、同じです)」と答えた学生もいた。

(4) 買い物「移動先」

移動動詞を用いて「移動先にいる」という意味は、グループ回答の典型的な回答は「不在。阳子去买东西了」であった。中国語では「去买东西」の部分動詞は「去=行く」、「买

=買う」という 2 つの動詞を並べ、「行って—買う—品物を」という意味になる。この場合は移動先にいる意味が読み取れる。その他には、「正在」という副詞で「ちょうど今、～している」という意味を表わすということで、「正在买东西了」は「ちょうど、物を買っているところ」である。回答の中に「不。阳子现在正在去买东西的路上」と書いたグループがあったが、中国語では「路上」の追加は自然な中国語ではなく、中国語ネイティブに確認したところ、教師の課題意図に答えるための説明的な文言だろうということである。個人回答では「a. 不在, 她现在去购物了 (買い物している: 筆者加筆)」「b. 不在, 洋子刚刚去购物了」の様に、時の名詞やタイミングの副詞を加えて差異を表わそうとしていたが、中には、全く同じになるので「a. 不在, 阳子现在去买东西了。(强调在路上) b. 不在, 阳子现在去买东西了。(强调已经去了那个地方)」と注意書きして、理解している事を示す学生もいた。初回の授業と実は第 3 回目の授業でも調査した中国語であるが、「ている」を表わすための固定した表現は無いこと、且つ「結果の残存」用法が苦手だということが分かったため、第 2 回目の授業で「結果の残存」用法のフィードバックを、この意味の基本と工藤が言う「継続」の意味の時間的幅を示す矢印 \longleftrightarrow と、時間の流れの数直線上の発話時・出来事時・基準時との関係を示した PPT を届けて授業で説明した。

次に学生の初回の「結果の残存」用法と第 2 回目の内省とで理解結果を対照させる。

5-3. 結果の残存用法の、初回と第 2 回調査の内省の対照

「ている」のフィードバックを受けて、「結果の残存」残存用法の各用法の意味をどのように理解するようになったかの内省の対照表 3 を示す。左側が第一回目の調査の内省、右側が第 2 回目の授業後の学習者の内省である。以下の紹介は抜粋である。①②③④は理解度を筆者が判定した^{vi}。理解の曖昧さや不適切さの理由を記述の中に<>で示した。

表 3 (1) の初回調査と第 2 回授業後の内省の対照

(1) 社長「未来の完了結果状態」

学生	ねえ、お金貸してよ。私は社長の息子だよ。 20 年後、私は社長になっている だろうから、借りたお金はその時、必ず返すよ。	
	10.9 第 1 回目	10.16 第 2 回目
① 理解している		
a.	“社長になれる。”ならば、別の意味を表すか。	出来事時になると、もう社長になった、そして、この役を担当していて、その状態を表すので、「なっている」を使う。
b.	私も正解のように書きました。	中国語においてなるという動詞も瞬間な結果なので、これは中国語で「なる」という意味です。
② あと一歩		

c.	× <反事実>という意味でしょうか	この文は、「20年後」の時点での「私はすでに社長です」という状態を表しています。将来のイベントの状態の説明を表します。<イベントの状態とは？>
③ 理解が曖昧		
d.	状態動詞	<完了>基準時よりも前に出来事が起こったことを表す。中国語で表現すれば「社長になるだろう」という表現になります。<基準時など、用語は分かっているか>
④ 理解できていない		
e.	「になる」いいですか	二十年後に社長になるでしょう。<単なる推測>

表4 (2)の初回調査と第2回授業後の内省の対照

(2) 出版「経験記録」

学生	この履歴書によると、山田さんは2年前に、論文を出版している。この人を採用しよう。	
	10.9 第1回目	10.16 第2回目
① 理解している		
a.	“出版していった”。過去のことですから。	前におきったことが今に影響があるので、「～ている」を使う。中国語では前のことの影響を表すのが重要なことではなく、もし必要があればその文の後で、補助の説明をする
b.	これは用法2の結果残存と思います。	2年前のことは過去のことなので、中国語は過去の「出版した」をそのまま使って、現在への影響を考えない。
c.	この問題は過去のことを表していて、なぜ「ている」を使うのか。	募集した人は山田さんの履歴書を読んでいます。山田さんの履歴書に論文が出版されていたことが、今彼が入社できるかどうかに影響するので、「ている」の表現を使います
② 理解まであと一歩		
d.	ました 私は過去の形と思います	このことはずっと前からあって結果は今まで続いています。山田さんは二年前に論文を出版しました。<過去表現>
③ 理解が曖昧		
e.	この問題は過去に完成したことだと思って、“しました”と書いた。	この文の意味は中国語で根据这份履历书，山田于两年前出版了论文です。表現したいのは、履歴書が論文の出版に影響を与えていることです。<事実関係が逆>
④ 理解できていない		
f.	—	繰り返し出版すること。 中国語では「 <u>何度も</u> 、 <u>何度も</u> 」という意味です
g.	—	していますの意味はやったことがあります。今進行している時の表の <u>過去の状況</u> を適用します。<過去>

表 5 (3) の初回調査と第 2 回授業後の内省の対照

(3) 電気「結果の残存」

学生	もう夜の 9 時半ですね。図書館の電気は a. <u>ついていますか</u> ? b. いいえ、もう <u>消えています</u> 。	
	10.9 第 1 回目	10.16 第 2 回目
① 理解している		
a.	a. そのひとは電気は続き開けると 思います。 b. 電気は消えるという動作は 終わると思います。	図書館の明かりの状態を聞いていますので、「ている」を使いま す。「結果残存」変化の結果が続いていることを表します 中国語と日本語の違いがあります。
b.	a. この問題は私が記入した のは正しいです。図書館の 電気の状態を表しているの で、「いています」と記入し ます。 b. この問題は私が間違っ て記入しました。「ました」と 書きました。	1 つ目の日本語の使い方は中国語と同じで、「まだ開いているの か」という意味だと思いますが、 2 つ目の中国語はそのまま過去形で「消えました」となります。
② 理解まであと一歩		
c.	—	この文が簡単だ。「消した」という状態が続いている。中国語と だいたい同じだ。<消した> a. 已经晚上九点五十了啊。图书馆的灯还开着吗。 b. 不，已经关了。
③ 理解が曖昧		
d.	a. 状態を表す b. 状態を表す	中国語で「～着」と「～了」を使います。 <u>ある状態を表す</u> 。 <分かっているか?>
④ 理解できていない		
e.	—	ここは現在進行中の時刻表です。初めは物事の状態を尋ねるこ とで確定します。話し手の気持ちは疑問です。<意味不明>

表 6 (4) の初回調査と第 2 回授業後の内省の対照

(4) 買い物「移動先」

学生	A: もしもし、陽子さんはいますか。 B: いいえ。陽子は今、 <u>買い物に行っています</u> 。	
	10.9 第 1 回目	10.16 第 2 回目
① 理解している		
a.	これは用法 5 の完了と思いま す	中国語では「すでに行ってしまった」という過去形で、まだ帰 っていないことを表す。
b.	—	陽子は買い物に行ったから今はいない、と言外に陽子今はまだ 買い物をしているところです。
② 理解まであと一歩		

c.	移動の結果、移動先にいるという意味です。	この文章は、陽子の現在の行動状況を説明しています。彼は以前に出かけたことがあり、今何かを買っているべきです。<ことがあり？>
④ 理解できていない		
d.	陽子はもうすでに出かけて、いま移動先にいるからです。彼女の移動の結果を表します。	日本語の場合は陽子さんがとっても急いでデパートに向かっている様子が伝わってきます。<行く途中と理解> 中国語の場合は気軽にこの事実を伝わっているだけの感じですか。

5-4. 結果の残存用法の理解定着度

「結果の残存」用法の「ている」の調査の狙いは、第2回目までの理解が第3週目でどのように定着できているのか、第3回目調査の以下の設問項目は[1]の中国語を表現させた後、[2]で新たな場面で「ている」使用を判断できるか、[3]で日本語話者は「ている」でどのような事を表現していか、である。分析について、[1]は既に5-2で提示したが、次の[2][3]について調査結果を提示する。[2]については、次の表7を見られたい。第3回目の調査での穴埋めの誤答調査の結果である。調査結果からは、「ている」の未使用が激減している。※は、3回目調査は項目[2]の、後件の自由作文の要素を入れた穴埋め問題であり、自由作文の文意によっては、「ている」でも「た」「る」でもよい文を作った学生は正答としたため、課題を提出した学生の中には、実際には誤答は1例しか見られなかった。これは、「『ている』を入れた文を作る課題だ」と学生が認識したためであろう。

表7 「結果の残存」用法の、2週間後の穴埋め箇所の誤答調査

	(1)社長3回目調査	(2)出版3回目調査	(3)b.消える3回目調査	(4)陽子行く3回目調査
誤答計	0	0 ※2	1	0 ※1
例		※「宣言した」	×「閉じました」	※「今から行きます」

次に、[3]学生の「結果の残存」用法の定着を確認する。これまで2回に渡り、結果の残存用法について「ている」の有無による文意の差を理解、定着させるための内省を行ってきた。3回目の課題では、その定着について調査を試みた。

結果は失敗であり、「ている」の意味の記載を求めたはずが、「ている」を使った文の意味を答えた学生がおり、指示が徹底せずに正確な調査ができなかった。しかし、有効回答の中からいくつか調査結果となる例を以下に提示する。

表8 2回目授業後の理解と3回目の「ている」の意味記述の対比

	理解①②③と同じ理解度か、または理解度が上がる	理解④から理解度が上がる	第2回の理解よりも理解度が落ちる・理解できないまま
(1) 社長：20年後、私	4	2	4

は社長になっているだろうから、			
(2) 出版：山田さんは 2 年前に、論文を出版している	3	0	5
(3) 電気：図書館の電気もう b. 消えている	5	0	3
(4) 買い物：陽子は今買い物に行っています	3	0	7

結果は表 8 の通りである。(1) 社長「未来の完了結果状態」、(2) 出版「経験記録」、(3b) 電気「結果の残存」、(4) 買い物「移動先」の理解度の保持または上昇例と下降例が表 9 である。右側 2 つの「ている」の理解度が下降、誤理解横ばいの学生を見る。

表 9 学生の理解度の 2 回目から 3 回目調査の間の推移記述例

用法	1 回目理解から 2 回目理解が → か → の学生の 2 回目記述例	3 回目理解 「ている」の有無別の各文の意味 1. 「ている」有文 2. 「た」「る」形文	1 回目理解から 2 回目理解が → か → の学生の 2 回目記述例	3 回目理解 「ている」の有無別の各文の意味 1. 「ている」有文 2. 「た」「る」形文
(1) 社長「未来の完了結果状態」	この文は、「20 年後」の時点での「私はすでに社長です」という状態を表している。将来のイベントの状態の説明を表す。	1. 将来の 状態 の推測 2. 将来の 結果 の推測	推測する心理を表す。二十年後には社長になるはずである。	1. <u>一種の推測</u> を表わす 2. <u>一種の推測</u> を表わす
(2) 出版「経験記録」	2 年前のことは過去のことなので、中国語は過去の「出版した」をそのまま使って、現在への影響を考えない。	1. <u>過去の出来事を現在と関連づけて表現</u> する。 2. <u>過去にあったことを話しているだけ</u> と思う。	話し手が単純に履歴書を見ています。	1. <u>まだ出版されていないという状態</u> である。 2. <u>出版しました、完成</u> で <u>したという状態</u> である。
(3) b. 電気「消えた結果の残存」	話し手が図書館の電気の状態を伝える。	1. <u>消えた後、暗い状態</u> でいる。その状態を <u>続いていることを表現</u> している。 2. <u>電気が消えたことを表す</u> 。 中国語では、同じ。	最初ているは進行中の意味である。2 つ目は「完了」という意味である。	1. <u>消えるの状態</u> がつづけていることを示す。 2. <u>消灯の状態</u> は終わります
(4) 買い物「移動先」	移動の結果を表す。中国語で「了」という意味がある。「すでに行ってしまった」という過去形で、まだ帰っていないことを表す。	1. <u>移動の結果、移動先</u> にいるという意味 2. <u>陽子がい</u> ないことを示す。もう <u>買い物</u> に出かけた。	日本語の場合は陽子さんがとっても急いでデパートに向かっている様子が伝わってくる。 中国語の場合は気軽にこの事実を伝わっているだけの感じである。	1. <u>出発の状態</u> が続く。 2. もう <u>出発</u> しました。

用法 (1) で理解できていない学生の記述は2回目は「はず」と確信が弱く、3回目で「ている」と「る」形の意味の区別が無い。用法 (2) で理解できていない学生の記述は、場面理解で誤解がある。3回目での記述は、「た」形の意味は正しく捉えられているが、「ている」が理解できていない。用法 (3) では、2回目の調査で「ている」を1. で「進行」と捉え、2. で「た」を完了とし、2は正しい。一方で、3回目の記述では1. を「状態」と表現しているが、2. で消灯の「状態」と記しており、状態の意味が不明である。学生の3回目の記述では、「状態」と記せば正解だ、と思っている傾向が全体として読み取れる。また、可能性として、学生の中には、動詞の区別がわかっておらず、「消えたままの状態」という時間の幅を「進行」と表現している事も考えられる。用法 (4) の理解できていない学生は、2回目で、目的地に向かって「進行」していると答えている。3回目の1. の「ている」について「出発の状態が続く」という表現から読み取れるのは、出発した後の状態であり、やはり到達点に移動した陽子そのままいるという事が理解できていないと思われる。

以上のように、日本語の「結果の残存」用法の「ている」は導入時に理解が難しく、さらに定着も簡単ではないことがわかった。これは、なぜであろうか。

6. 考察

調査結果は、リサーチクエスチョン (1) について「結果の残存」用法の「ている」は、「ている」の用法の中でも理解しにくい用法だと言えることがわかった。

(2) 「結果の残存」用法の「ている」は、中国語に訳してどのように表現されるか。日本語の「結果の残存」用法の「ている」の意味を表わす、固定した中国語の表現形式はあるか。

基本的には、アスペクト表現は中国語で一定の決まった表現形式がある。本調査の中で、「電気が点いている」は、中国語では「ている」を「着」で表わし、これは中国語と大体同じだと答えている学生もいた。つまり、井上 (2019) の示す文法形式を使えば、中国語で日本語の「ている」を表現することができる場面がある。しかし学生の記述から、「結果の残存」用法の「ている」については、その「ている」があってもなくても中国語では同じ表現が可能であり、それは「ている」を使わず「た」「る」と表現する原因となるだろう。しかし日本語からみれば、中国語では表わしきれない「ている」の意味―話者による事態結果後の継続的状況の認識―があると言える。

この点で、日本語の「ている」を表わす表現が無くてもよい中国語では、庵 (2019) が考えたように、場面文脈状況と表現された中国語から「ている」のニュアンスが得られれば、文法として必要性はないということになる。そして、学生が内省で記述しているように、中国語では「結果の残存」用法の「ている」のように考えないという。

〈3〉学習者が「ている」の「結果の残存」用法をどのように理解していくか、定着は容易か。

調査結果は、やはり本調査対象の中国語母語話者にとって、この用法の意味の定着は難しいという結果になった。そもそも 3 回目でもまだ理解がきちんとできていない学生もいる。

これらの記載から、中国語の事態の捉え方は日本語母語話者の事態の捉え方とは違う部分があると言えるだろう。そのため、同じ 1 つの事態でもどこに注目して表現化しているのかで、その言語の表現、または文法が異なるということである。

工藤 (1995) の言う「ている」が表わす基本的な意味「継続」は、時間的幅を持つその間の状態である。異なる言語は異なる事態把握を反映する。日本語の「結果の残存」用法の「ている」が本調査の中国語を母語とする日本語学習者にとって習得しにくい表現である理由は、工藤の継続、つまり何かの事態の後の状態の継続を話者が捉えるか、中国語の様に変化時点に注目するかという事態把握の差異によるからだと考えられる。そのため、「結果の残存」用法が苦手な学習者は、母語では意識して表現しない事態の捉え方を学習目標言語では意識化し、そしてその捉え方を表わす目標言語での表現形式を、母語では特に表現化しないにもかかわらず、直面した場面で思い起こして表現する事は、やはり難しいと言えるだろう。この点で、改めて留学という環境の大切さが感じられるのである。

謝辞 本研究では、筆者が 2020 年秋学期に文法の授業を担当した天津師範大学国際教育交流学院の 3 学年の学生達のまじめな取り組みに感謝する。課題提出内容を基に、映像無し Wechat による授業の中、理解の度合いを知ることができ、次の授業に活かすことができた。また、本稿の中国語の意味やニュアンスについて、中国語のネイティブチェックと筆者へのアドバイスを、天津外国語大学を卒業され、中国語教師であり日本語が堪能な馬翎菲さんにして頂いた。心からお礼申し上げたい。

注

i コンセクティブディグリー (接続学位) プログラム : (以下「CD プログラム」とする) 三重大学は天津師範大学との協定に基づき、2009 年 4 月から受け入れてきたダブルディグリープログラムの後継としてコンセクティブディグリープログラム (接続学位制度) を 2019 年 4 月から実施。天津師範大学の国際教育交流学部の 3 年生の学生およそ 20 名が、1 年間三重大学に留学した後帰国して卒業し、さらに優秀な学生については一般入試を受け、合格者は三重大学大学院に 10 月または翌年 4 月に進学するというプログラムである。天津師範大学での日本語準備教育のため、本学から教員を派遣している。(2022 年三重大

学学生便覧 p.85 より)

ii 「効力持続」について庵 (2001) は工藤の<パーフェクト>の「効力」は「全ての例にはあてはまらない」とし、<パーフェクト>ではなく、「効力持続」「記録」「完了」という3つの分類を立てている。本調査の対象は中国語母語話者であり、中国語では事態の捉え方は動作しているか、変化が起こる点かを意識するということである (井上 2019)。そのため、事態の変化は事態前と事態後の境界として捉えられ、事態1が完了しその時点で事態2に変化するため、完了という認識は定着していると思われる。本稿ではそのため、「結果の残存」と「完了」とに分けたいと考える。

iii 会話で既習のため、「知っている－知らない」は省く。なるべく用法をまとめ直して減らそうと努めた。課題プリントでは、「結果の残存」用法について完了との区別を考えさせるため、補足用例として、「20年後、私は社長になっているだろう」という用法を入れてみた。これは調査対象者が来年留学予定であり、日本での生活状況を想定して発話する場面を考えた事と、西坂 (2016) 等で学習者が苦手だと指摘しているからである。この「非現実の事態の完了結果の状態」の用法には「結果の残存」用法の考え方があり、混乱を避けるため初回の提出課題からは「完了」を外した。

iv 第1回授業時とその課題、第2回課題では「反事実」用法を提示したが、第2課題提出時においても、この用法の意味を理解したのが2名であった。本調査対照者にとっては派生的意味であるこの用法を追うことよりも、基本的な意味を理解することが大切だと考え今回の調査報告から外すことにした。

v 中国語調査の反省点として、教師の与えた日本語文がそもそも中国人の表現の仕方と異なる事に配慮が無かった事が挙げられる。学生がその時点で自然な表現を失う。例えば、図書館の電気が点いているという表現は、状況は同じでも中国語では表現する動詞が異なる。そうすると、調査の目的が正確に得られない。

参考・引用文献

庵功雄 (2001) 「テイル形、テイタ形の意味の捉え方に関する一試案」『一橋大学留学生センター紀要』4号、pp.75-94.

庵功雄 (2019) 「テンス・アスペクトの教育」『日本語のテンス・アスペクト研究を問い直す 第1巻－「する」の世界』pp.187-222. ひつじ書房

庵功雄 (2021) 「現代日本語のテンス・アスペクト体系における表示部の機能について」『日本語のテンス・アスペクト研究を問い直す 第2巻－「した」「している」の世界』pp.51-69. ひつじ書房

井上優 (2019) 「中国語の「する」と「した」と「している」」『日本語のテンス・アスペクト研究を

- 問い直す 第一巻—「する」の世界』 pp.141-161. ひつじ書房
- 工藤真由美 (1995) 『アスペクト・テンス体系とテキスト』 ひつじ書房
- 高梨信乃 (2013) 「大学・大学院留学生の文章表現における文法の問題：動詞のテイル形を例に」『神戸大学留学生センター紀要』 19、 pp.23-41.
- 張麟声 (2001) 『日本語教育のための誤用分析—中国語話者の母語干渉 20 例』 スリーエーネットワーク
- 西坂祥平 (2016) 「中国語話者による日本語のテンス・アスペクト習得研究—「結果の状態」用法を中心に」『日本語／日本語教育研究』 7. pp.136-148. ココ出版
- 東京外国語大学言語モジュール—日本語・文法編、ステップリスト
<http://www.coelang.tufs.ac.jp/mt/ja/gmod/steplist.html> (2023.1.15 最終調べ)